

ハイパフォーマンススポーツセンターにおける感染症対策のための施設整備

概要: ハイパフォーマンススポーツセンターの国立スポーツ科学センター(JISS)は、競技力強化のためのスポーツ医・科学研究の中核拠点として、我が国のトップアスリートの強化活動を支えている。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、今般の新型コロナウイルスをはじめとする感染症の感染拡大防止のため、JISSの空調設備を整備する。

スポーツ医・科学研究拠点の施設整備

国立スポーツ科学センター(JISS)



【空調設備(送風機)】



【空調設備(ファンコイル)】

令和2年度第1次補正予算額:1.8億円

内容:竣工後、19年が経過しているJISSの空調設備(ユニット空調機、送風機、ファンコイル、ポンプ)の更新工事を実施する。(整備箇所:シンクロプール、競泳プール、メディカルセンター、宿泊室等)

①換気の悪い
密閉空間

②多数が集まる
密集場所

③間近で会話や
発声をする
密接場面

新型コロナウイルスへの対策として、**クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。**
イベントや集会で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

クラスター(集団)の発生のリスクを下げるための3つの原則

1. **換気を励行する**
2. 人の密度を下げる
3. 近距離での会話や発声、高唱を避ける

「新型コロナウイルス感染症のクラスター(集団)発生のリスクが高い日常生活における場面についての考え方」(2020年3月9日 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議)より抜粋